

## 地域計画

策定年月日	
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	霧島市 46218
地域名 (地域内農業集落名)	国分B地区 (郡田・重久・川原)

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

### (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	361.42 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	360.47 h a
② 田の面積	37.46 h a
③ 畑の面積（果樹、茶等を含む）	282.07 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	h a
（参考）区域内における○才以上の農業者の農地面積の合計	h a
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	h a

（備考）

注1：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。

3：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5：（参考）の区域内における○才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

### (2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、国分地区の北東部に位置する台地畑作地帯と山間部の小河川に沿った複数の水田の小団地から形成される農用地区域で7割以上が畑と樹園地で占められている。特に樹園地は国分地区の農用地区域内に存在する樹園地の大半を占めており、茶・果樹の産地を形成している。また、この地区の特徴として、畜舎及び製茶工場等の農業用施設も多く存在し、標高200m～250mの冷涼な気候を生かし、今後も畑として用途区分し、茶・露地野菜・施設野菜・果樹及び畜産等地域の特徴に応じた農用地等の利用を進める。基盤整備がなされた優良ほ場は、可能な限り水田としての活用を継続する。

### (3) 地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

本地区は、茶、露地野菜、施設野菜、果樹及び畜産等が行われている、第1次農業構造改善事業、農免農道整備事業及び県営ふるさと水と土ふれあい事業等の施工地である。市街地に隣接する農用地等については、基盤整備が済んでいるものが大部分を占めるが、都市的利用の移行が見られる地区もある。本市の経済的・社会的状況の著しい変化が生じた場合、営農活動に支障をきたさない範囲で都市的土地利用等との調整を図る。

中山間地域では高齢化が深刻な上、鳥獣被害も増え、さらに耕作条件が悪い。基盤整備や鳥獣害対策など各種補助事業の活用を検討する必要がある。

施設・露地野菜については、有機農業なども検討しつつ、効率化に資する機械の導入やスマート農業なども活用しながら、生産効率の向上を目指す。ブランド化など地産外消需要の高い作物として品質向上を図るだけでなく、物産館などを活用した地産地消の取組みを進める。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針				
施設・露地野菜等においては作物の団地化、集約化を進め、畜産農家の飼料作物を栽培する農地についても団地化を目指す。				
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標				
現状の集積率	44 %	将来の目標とする集積率	50 %	
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標				
農地利用最適化推進委員と連携、調整し、目標地図に位置づける者を中心に農地中間管理事業による集約化を進める。				

## 3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
認定農家を中心とした経営体に集積を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構を活用して、認定農業者を中心とした担い手へ農地集積を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
必要に応じて柔軟に取り組む。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
JA等の関係機関と連携し、多様な経営体の確保・育成に努める。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在のところ活用予定は無い。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

### 【選択した上記の取組内容】

- ・山間部においては鳥獣被害がやむことはなく、また利用効率の悪いほ場も点在するため、都度、各種事業を活用を検討する。
- ・営農規模の大きい経営体も存在するため、生産性向上のためのスマート機器の導入等を検討する。
- ・山間部においては守るべき農地を明確にし、保全等を進める農地を位置付けることもやむを得ない。

## 4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」。上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2 : 「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4：作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

## 5 農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

## 6 目標地図（別添のとおり）

7 基盤法第22条の3（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・%）	
-------------	--	---------------	--

注1：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

### (留意事項)

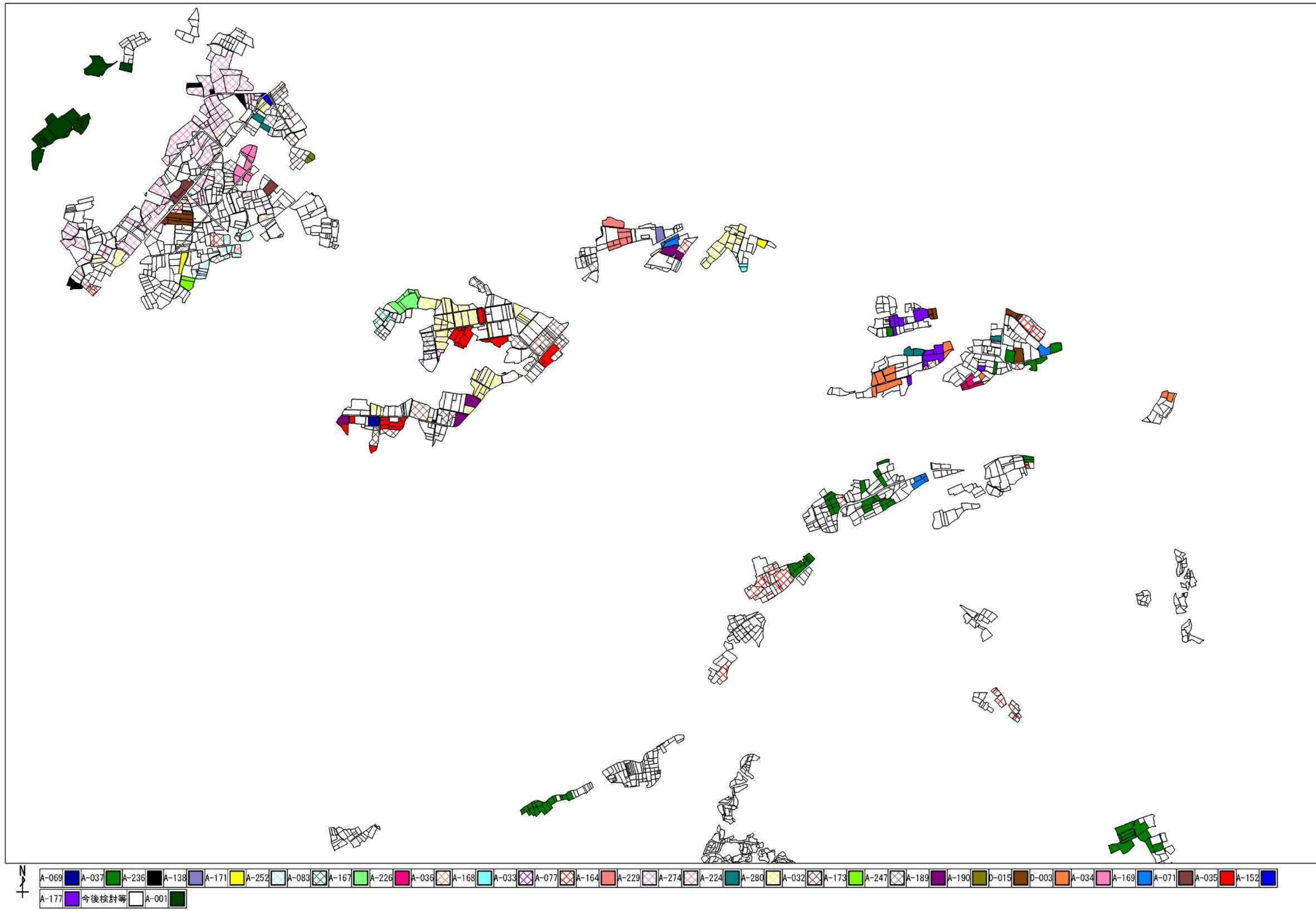
農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

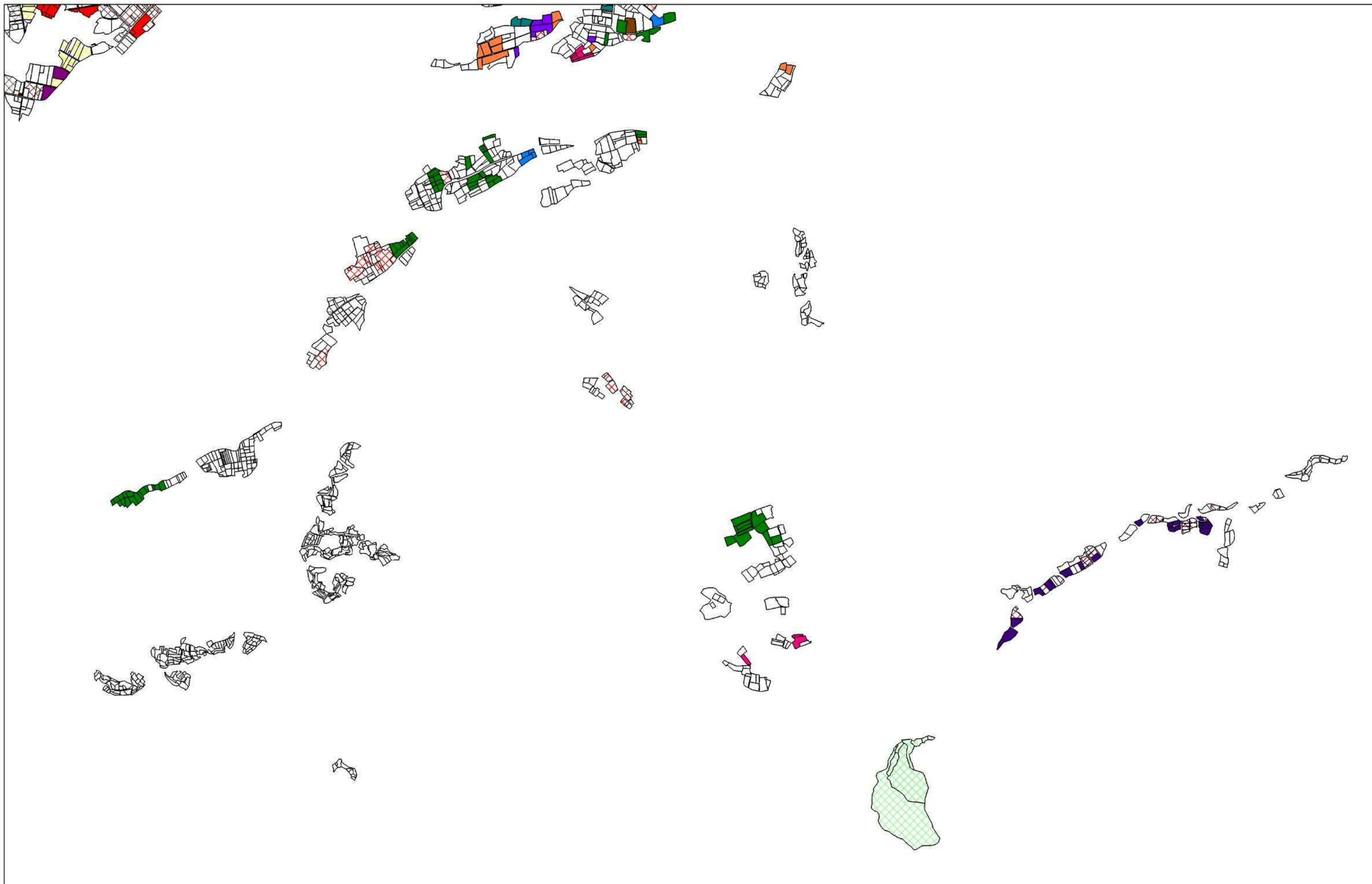
また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1 認農	A-001	養豚	7.66 ha	ha	養豚	7.66 ha	ha	A-001	
2 認農	A-032	露地野菜+ソバ	9.34 ha	ha	露地野菜+ソバ	9.34 ha	ha	A-032	
3 認農	A-033	養鶏	0.26 ha	ha	養鶏	0.26 ha	ha	A-033	
4 認農	A-034	果樹+施設野菜+露地野菜	1.89 ha	ha	果樹+施設野菜+露地野菜	1.91 ha	ha	A-034	
5 認農	A-035	肉用牛	5.37 ha	ha	肉用牛	5.37 ha	ha	A-035	
6 認農	A-036	施設野菜	0.91 ha	ha	施設野菜	0.91 ha	ha	A-036	
7 到達	D-003	茶+露地野菜+ソバ+桃	3.49 ha	ha	茶+露地野菜+ソバ+桃	3.49 ha	ha	D-003	
8 認農	A-037	茶	12.52 ha	ha	茶	12.52 ha	ha	A-037	
9 認農	A-069	露地野菜+水稻+雜穀類	0.47 ha	ha	露地野菜+水稻+雜穀類	0.47 ha	ha	A-069	
10 認農	A-071	果樹	1.57 ha	ha	果樹	1.57 ha	ha	A-071	
11 認農	A-072	水稻+露地野菜	2.76 ha	ha	水稻+露地野菜	2.76 ha	ha	A-072	
12 認農	A-075	水稻	3.4 ha	ha	水稻	3.4 ha	ha	A-075	
13 認農	A-077	茶	11.02 ha	ha	茶	11.02 ha	ha	A-077	
14 認農	A-280	酪農+肉用牛	15.33 ha	ha	酪農+肉用牛	15.33 ha	ha	A-280	
15 認農	A-083	養鶏	1.4 ha	ha	養鶏	1.4 ha	ha	A-083	
16 認農	A-138	茶	0.51 ha	ha	茶	0.51 ha	ha	A-138	
17 認農	A-152	肉用牛+水稻	0.3 ha	ha	肉用牛+水稻	0.3 ha	ha	A-152	
18 認農	A-164	肉用牛	2.09 ha	ha	肉用牛	2.09 ha	ha	A-164	
19 認農	A-167	肉用牛	1.95 ha	ha	肉用牛	1.95 ha	ha	A-167	
20 認農	A-168	肉用牛	0.25 ha	ha	肉用牛	0.25 ha	ha	A-168	
21 認農	A-169	茶+水稻+露地野菜	1.68 ha	ha	茶+水稻+露地野菜	1.68 ha	ha	A-169	
22 認農	A-171	茶	0.75 ha	ha	茶	0.75 ha	ha	A-171	
23 認農	A-173	水稻+露地野菜+馬鈴薯	0.71 ha	ha	水稻+露地野菜+馬鈴薯	0.71 ha	ha	A-173	
24 認農	A-177	茶	3.07 ha	ha	茶	3.07 ha	ha	A-177	
25 到達	D-015	茶	2.83 ha	ha	茶	2.83 ha	ha	D-015	
26 認農	A-189	里芋+水稻+ソバ	2.44 ha	ha	里芋+水稻+ソバ	2.44 ha	ha	A-189	
27 認農	A-190	施設野菜	0.28 ha	ha	施設野菜	0.28 ha	ha	A-190	
28 認農	A-224	麦類+豆類	1.42 ha	ha	麦類+豆類	1.42 ha	ha	A-224	
29 認農	A-226	露地野菜+雜穀	1.48 ha	ha	露地野菜+雜穀	1.48 ha	ha	A-226	
30 認農	A-229	果樹	28.14 ha	ha	果樹	28.14 ha	ha	A-229	
31 認農	A-236	果樹	1.17 ha	ha	果樹	1.17 ha	ha	A-236	
32 認農	A-247	露地野菜+雜穀+果樹	6.58 ha	ha	露地野菜+雜穀+果樹	6.58 ha	ha	A-247	
33 認農	A-252	果樹+施設野菜	2.3 ha	ha	果樹+施設野菜	2.3 ha	ha	A-252	
34 認農	A-273	肉用牛	23.27 ha	ha	肉用牛	18.11 ha	ha	A-273	
35 認農	A-274	菌草類+加工	0.34 ha	ha	菌草類+加工	0.34 ha	ha	A-274	
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40 計	35経営体		159 ha	ha		153.8 ha	ha		





A-037 A-226 A-033 A-077 A-273 A-224 A-280 A-032 A-075 A-072 A-247 A-189 D-015 D-003 A-169 A-035 A-177 今後検討等